

学校 紹介

呉自動車学校

本校は、昭和33年10月1日に、呉自動車教習として開設し、昭和37年6月21日、広島県公安委員会の指定を受け、昭和43年8月19日に校名を呉自動車学校に変更して、現在までの約62年間

奉仕の
精神

自己
啓発

融和と
協調

を教訓として「人と車にゆとりを与えるドライバーの育成」を掲げ交通事故・交通違反をしないドライバーづくりをめざし職員一丸となり努力し続けております。

当校の教習生は、親から子に、子から孫に親子三世代が卒業生というファミリー的な教習所です。

高齢者講習でこられた方の、多くの方が「昔この学校で免許を取ったんよ、変わってないねー」と懐かしがられます。これからも、古い伝統を大切にしていけます。



お客様の
お迎えは新しく
リニューアルした
フロントで

Renewal



「チクタク、チクタク」
呉自動車学校一の働き者
若干遅れることはありますが
開所以来現在も時を刻んできた宝物
いつも、みんなを見守っています。

チクタク
チクタク



昭和の、小学校、中学校を思い出す
木の温かみを感じる教室です。
勉強もはかどります。
また、床を歩けば「ミシミシ」
これも、また心地良い音です。





東洋自動車学校

本校は、広島県の東端に位置し、福山駅から一番近く(車で約7分)、南側は葦陽高校、誠之館高校、東側には職業能力開発短期大学校(ポリテクカレッジ福山)、西には福山市立大学北本庄キャンパスがあり、東西には小高い山、緑豊富で様々な学習に最適な立地条件に恵まれています。

昭和35年11月に福山多治米町で創業し、昭和38年に現在地に移転、同12月に広島県公安委員会の指定を受け、卒業生数も約7万人を超え半世紀以上、地域の交通安全教育センターとして営む福山で老舗の自動車学校です。

本校の教育理念は「安全運転する善良なる交通社会人を送り出す。」としており、少人数の職員ならではのアットホームな雰囲気のもと、お客様との繋がりを大切にし、和やかさの中に厳格さを忘れない教習によって、地域社会から「信頼」される学校づくりに努力しております。平成12年10月からは山陽自動車学校(蔵王町)の姉妹校となり、同校の校訓を我が校の校訓に頂き、適正な学校運営に努めておりますので、どうぞ宜しくお願いいたします。



敷地内に今もなおひっそりと佇んでいるのが、『陸軍用地』と刻まれた境界石。

戦時中は陸軍省直轄用地であり、歩兵第41連隊が小銃や機関銃の実弾射撃訓練場として、戦後は進駐軍、警察の射撃訓練場として利用されてきました。今でも時々歴史探訪される方が、境界石を見学に本校を訪問されることがあります。

人の命を奪う教育をしていた場所で、現在は人の命を守る教育に従事していることは非常に感慨深いものがあり、このひっそりと佇む標石に歴史を感じるのです。

